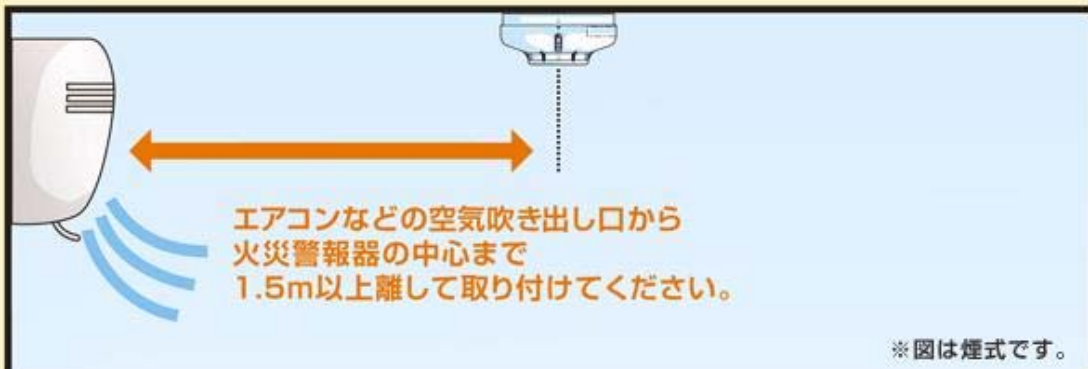
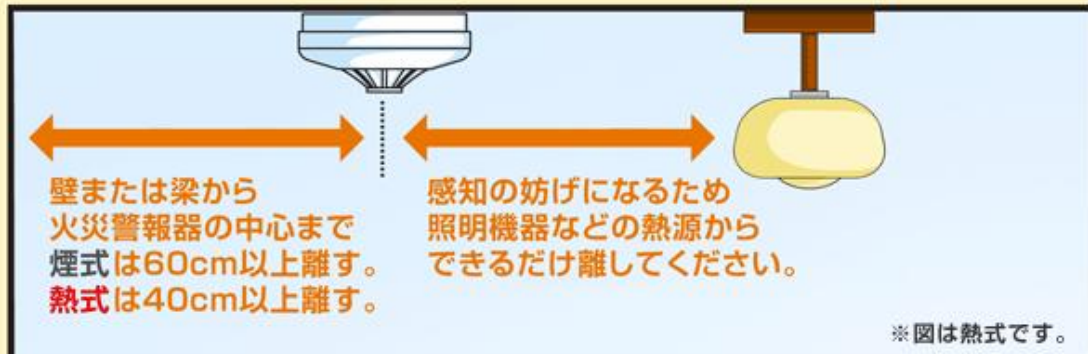


## 住宅用火災警報器の取付位置

住宅用火災警報器は「天井」または「壁面」に取り付けます。取り付ける際は、以下の点に注意しながら、煙や熱をすばやくキャッチできる場所に設置してください。

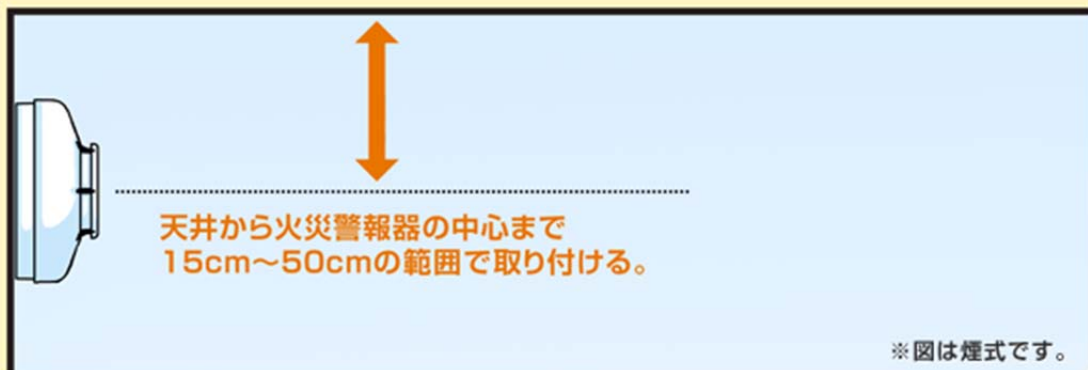
### → 天井面に取り付ける場合

壁または梁(はり)から60センチメートル以上離れた天井の中央付近に取り付けます。エアコンの吹き出し口や換気口などからは、1.5メートル以上離すようにしましょう。



### → 壁面に取り付ける場合

天井から15～50センチメートル以内に住宅用火災警報器の中心が来るように取り付けます。



注意

台所などで、火災でないのに火災警報器がひんぱんに警報を発する場合は、煙や湯気が直接かからない場所に取付位置を変更してください。

次のような場所には取り付けないでください。



石油ストーブの近くなど  
ススや水蒸気が  
発生する場所



浴室など、水がかかる場所や、  
常時温度や湿度が高い場所



空気が流れが激しい場所  
・換気扇や扇風機、エアコンの近く  
・すきま風の強い所



ガレージ、調理場などの、  
火災でない煙、蒸気などがかかる場所



ホコリや虫の多い場所



吊り下げ式の照明やタンスの真上

- 屋外
- カーテンレールの上などホコリが立ちやすい場所
- コンロの近くなど、台所や居室で油煙が直接かかる場所

※警報器は0℃～40℃の温度範囲内で結露しない場所に取り付けてください。